

18
ADULT ONLY



邪マちゃんが
ズクズク!!

ふんふん〜ん

いや〜〜〜
今日のミツシヨンは
疲れたなあ

早く熱い
シャワーでも
浴びて

布団の中で
熟睡して
やろ〜っと……





拘束具っ……!!?

誰だっ!!?
こんな真似……っ!!

ジャンヌ・
オルタっ!!?

あははっ……!!
随分と威勢が
いいわねマスター!!

……そういう
ことだから
今からするわよ

ズ
ズ
ズ

んんんんん...

ストップ
ストップ
ストップ

邪ンヌっ
自分が何を
言ってるか
わかってるのっ!?



知ってるわよ
貴方のその股に
ついてる粗末なモノを

私のココに
挿入れるんでしょう？

ほらマスター！
名譽ある私の
初めの相手の
選ばれたのだから
感謝しなさい

のやてー!!!
助けてー!!!



邪ンヌは
下の話は
無知系だと
思ってた……っ!!

それを
何か持っとして



これが男のおちんちん……

は……初めて実物みた

さ……触るわよ

手で弄ったりしてあげると大きくなるんだっけ？

え……なんかいちつちやいけど

いっ……痛ああっ!!

な……何よびつくりしたじやない

それはこっちの台詞だあ!!

あ……

ここは男のデリケートな部分なのっ!!

そこを勝手なんてつけたまんま触るなあっ!!

じゃ……じゃあどうすればいいのよっ!!

あ……

まずは
その恰好!!

そんな威圧感
満々な姿で
迫られても
勃つもんも
立たんわ!!

挿入れて
終わりとか

そんな簡単な
ものじゃないの!!

そ...そう
なの?

—だったら

ア

ア

ア

ア

これで
どうかしら—?

い...

いいんじゃないか？

あ...本当だ
ちよっと反応
したみたい

「アッアッ」

じゃ...じゃあ
次は手を
使わないで
口だけでする—

わ...わかった
わよ

く...口っ!?

口ですれば
いいんでしょ？

で—
次はどうすれば
いいの？

まあ別に俺は
いいけど—？
別に俺は
困らないし

ですわ—!!

ムジムジっ?!



これ...でっ
いいの...？
マスター

もっと
舌を使って
こねくりまわす
様に—

歯は
たてないで

?!

じゅわん
じゅわん

口の中
全部使って
吸い付くん
だ—!!

じゅわん
じゅわん

お...
おつきく
なってる—!!



次はどうすればいいの？

っ!?

マスター
随分と気持ちよさそうな顔してるわね

私に『お願い』してご覧なさい



じゃ…
邪ンヌー—!!

ホラホラ早くしないとこの手止めちゃうわよ—!!

…せ

この手錠外せ…っ!!

は？

ち…
違うでしょ
もっとこう—
それに
私は懸断
しろって—

『—いや
命令だ』

『そして
その手錠で
自分を拘束しろっ!!!』

令呪—っ!?

それは
卑怯

くっ……!!

さて……と
これで形成逆転

覚悟は
いいかな……?

クキ

クキ

クキ

ね……
ねえマスター——

ちよつと
何をする
つもりなの……?

もちろん
邪ンヌが誘った
続きだよ

おま

言っただろ？
挿入れて終わりの
話じゃないって
邪ンヌにも気持ちよく
なって貰わなきゃ

おま

やめ……っ
はうん♡

ひんっ…
ひいやあっ…

意外だ
邪ンヌの
そんな声—

なによ…っ
馬鹿に…
してるのっ…?!

違うって

可愛いって
言ってるん
だよ

か…可愛っ
私か…っ!?!

そんな…
そんな…!!

吸われてる…
私の胸—
男なんか—っ!!

もっと
聞きたいな

邪ンヌのお♀
喘ぎ声—!!



くっ
くっ
...

おっ
おっ

そんな...に
身体...っ
舐めまわして...っ!!

おっ
おっ
おっ

な...何っ!?

何処に顔を
近づけてるのよおっ!!

邪ンヌの
大事なところー

これから
必要だから
ちゃんと準備
しておかないと
ねー!!

おっ
おっ

おっ
おっ



やっ…はあし…
待っ…!!

何よ
これえ…っ!!

ウネウネしたの
私の中…
まさぐりあつて

これならもう
準備はいいよ
ね—!!

凄…!!

ジャンヌの
愛液どどん
溢れてくる…っ!!





こ……これで
あの聖女様より先に
オンナになれたって
ワケね!!

ム……ムン

挿入ったよ
邪ンヌー!!



あっ……
はっ……

こ...
これで充分
よね...?

ほ...ほら
マスター

も...もう
抜いていいわよ

んあ...?

んあ...?

ちよつ
とおおつ!!
なんでそんな
出し入れしてる
のよおおお...!!

あうあう...
はうう...!!

奥に
ズンズンって!!

そんな
激し...っ!?

んあ...

こんな
熱さなんて

私っ…
知らない
のオオオ…!!

やだ
怖い…っ!!

大丈夫だよ
邪ンヌ…

俺が抱きしめて
離さないから…っ!!

身体が
灼ける…みたい
なのにつ…!!

熱いっ…!!



漆黒の
BaseJard